

目標達成計画

作成日: 平成 28年 2月 19日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	36 14	さりげない声かけやケアができていない場面がある。声の大きさ等に気を付けて、本人が不快な思いをしないように気を付ける。	職員一人ひとりが認知症への理解を深め、認知症ケアの質の向上を目指したい。 プライバシーの保護	個々の利用者の状況に合わせた対応をする。利用者の目線を合わせる。トイレ介助の時の言葉に気を付ける。大きな声で言わない。	6ヶ月
2	38	職員側の都合で利用者のペースに合わせた対応ができていないことが多いのではないかと。	しっかりと利用者に関わり、相手の気持ち、感情を確認し、行動を共にする。安心感を与える。	入浴は利用者のペースで楽しみながら入ってもらおう。業務をしながら利用者に関わる。夕方、落ち着かない利用者につき添い、チームワークで職員同士の声掛けを徹底する。	6ヶ月
3	23	利用者の尊厳と思いを大切にす。職員本位にならないように注意する。	個々の利用者の尊厳と思いを大切にす。利用者の不安な気持ちや感情に共感するような言葉かけを行う。	利用者に不安感を与えない。ちょっとそばを通った時もこまめな声掛けをする。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。